

『岡山商大論叢』（岡山商科大学）

第49巻第2号 2013年11月

Journal of OKAYAMA SHOKA UNIVERSITY

Vol.49 No.2 November 2013

《論 説》

日中漢字語彙比較研究 ——二字漢字語を中心に

盛 凱

Comparative study of the Chinese words vocabulary in Japanese and Chinese

——Taking two-word Chinese words vocabulary as center

Kai Sheng

はじめに

日本語と中国語は系統の異なる言語であるが、日本と中国は共に漢字を使っているため、相手国の言葉は両言語の学習者にとって習いやすい言語で、理解しやすく、親しみを感じさせる一方、日中対訳の面でその意味の相違点によって紛らわしくさせるものもある。日中同形語は、字の形が同じであるからと言って必ずしもその意味も同じとは限らない。その意味の類似や相違や用法の違いは両国の言語学習者に誤用をもたらしかねない。

本稿では『分類語彙表』（増補改訂版・国立国語研究所）により中国語にない漢字語を含めた漢字語を中心として、二字漢字語を抽出し、意味分類をすることにする。先行研究を踏まえつつ、さらに意味範囲、ニュアンス、語構成などの面から、より精密な意味分析を試み、日中漢字語の意味ずれを探ってみようと思う。

I 先行研究

日中同形語の意味に関する対照研究は両言語の研究者によって盛んに研究されてきた。代表的な研究としては1978年文化庁から出版された『中国語と対応する漢語』の分類が主流で、大河内康憲（1992）、荒川清秀（1979）、守屋宏則（1979）王蜀豫（1998）などが挙げられる。

現在は、同形語を語彙面から体系的に研究され、各分類における同形語の語数を対照する研究が注目されるようになった。研究者は王蜀豫（1999）、曾根博隆（1988）、林玉恵（2002）が挙げられる。

1.1 日中同形語意味分類

日中同形語意味分類に従う先行研究は以下のようである。

1) 橘純信（1994）の『現代中国語における中日同形語の占める割合』には「漢語水平詞匯大綱」の語彙（連語、成語など含む）を対象に一般に用いられている国語辞典に照らして中日同形語を探し出し、意味分類は以下の5種類に分けた。

- ① 両国語義が一致する型。
- ② 両国語に共通する語義以外に、中国語に別義がある型。
- ③ 両国語に共通する語義以外に、日本語に別義がある型。
- ④ 両国語に共通する語義以外に、両国語にそれぞれ別義がある型。
- ⑤ 両国語に共通する語義がない型。

言い換えれば、①類は同形同義語（S）、②、③類は同形類義語（O）、④類は同形異義語である。⁽¹⁾

2) 曾根博隆（1988）の『日中同形語に関する基礎的考察』には『現代漢語頻率詞典』の“頻率最高的前8000個詞表”を対象にその中から同形語を抽出し、単音節語を除き、意味対応については「漢字音読語の日中対応」に従って分類した。意味分類は以下の3種類に分けられる。

S：意味が全く同じか、かなり近いもの。

D：中国語の意味と日本語の意味が全く異なるもの。

SD (SとDと両方の場合があるもの) : 中国語と日本語の意味に微妙な差異があるもの。

上述の意味分類を言い換えれば、Sの同形同義語、Dの同形同義語、SDの同形類義語である。

- 3) 王蜀豫 (1998) の『「現代国語辞典」における同形語』には現代国語辞典における34,997語の中で、同形語16,226語あり、漢語全体の46.3%を占めている。なお、3,200語の一字漢語を除いて、二字以上の漢語が31,797語ある。そのうち同形語が13,026語ある。そして、同形語の分類については、早稲田大学語学教育研究所が編纂した「中国語と対応する漢語」に従った。

結果を見ると『中国語と対応する漢語』の意味分類の仕方によって、分類され、中日同形語における意味が同じか、または極めて近いものSが一番多く全体の半分以上を占め、意味の異なる語が最も少なく5%を占め、意味が一部重なっているが両者の間にずれのあるものは特に注意するものであると指摘されている。

表 1

類型		S	O	D	合計
橘 純信	語数	2,496	748	204	3,448
	比率	72%	22%	6%	
曾根博隆	語数	223	73	13	309
	比率	72%	23%	4%	
王 蜀豫	語数	10,480	1,911	635	13,026
	比率	80%	15%	5%	

1.2 意味分野別における同形語

意味分野別における同形語の先行研究は次のようである。

- 1) 王蜀豫 (1999) の『日本語の語彙体系における同形語』には「現代国語辞典」の収録された語数77,000語から抽出された同形語 (一字を含む) 16,626語を対象に、「類語国語辞典」の品詞・意味の二重的な分類方法に従う。彼の研究によれば、時間分野では、346語があり、同

形語の数が最も多い語群で、芸能分野には33語で、同形語の数が最も少ない語群である。

- 2) 林玉恵(2002)の『日本語語彙からみた日中同形語の構造及びその特色』には「分類語彙表」の収録語数、約32,600語の中で日中同形語11,687語を対象に日本語語彙における日中同形語の品詞、および意味分野の分布を見て来た。結果を品詞別にみると、「1. 体の類」の日中同形語は39.63%で最も多く、その次は「3. 相の類」27.49%、「4. その他」は3.28%である。意味分野別にみると「1. 体の類」の「抽象的關係」が41.11%で、日中同形語が最も多く、日中同形語が少ないのは「3. 相の類」の「自然物および自然現象」の21.55%であると指摘された。

II 調査の対象と方法

2.1 調査の対象

本稿は『分類語彙表』を調査の対象にした。『分類語彙表』を用いる理由としては、日本語で唯一のシソーラスであり、また、いまだに完全なものではないが、語彙の全分野を見渡すことができ、データ処理作業には役に立つからである。また、自分の意味分類の規準に当てはまるのが『分類語彙表』だったため、『分類語彙表』を用いた。

『分類語彙表』は意味分野と品詞別に分類されたものであるので、『分類語彙表』の各意味分野における意味分類の分布状態を究明することができる。つまり、意味分類がどのような意味分野に多く占めているのか、それに意味分類が意味分野に多く占めている語がどんな語であるのかを調査することができるのである。

国立国語研究所資料集6の『分類語彙表』に収められた語はおよそ32,600語である。なお、『分類語彙表』(増補改訂版)には96,000語が収められていて、収録語彙数が大幅に増加したので、調査結果は前よりもっと全面的で信憑性があると思う。

2.2 調査の方法

『分類語彙表』形式による語彙分類表からを調査の対象として意味分類を行う。

まずは、『分類語彙表』の中における二字漢字語が『現代漢字詞典』第5版に収録される範囲で選定して辞典に載っている二字語漢字を同形語とし、グループ別意味分類を行い、つまりそれぞれS、O、D、N類に分類し、辞典に載ってない二字漢字語は中国語にはない日本語の漢字語としてN類に分類した。意味確認のために『現代漢字詞典』と『広辞苑』CD-ROM版を使って中国語と日本語の意味を比較検討した。

2.3 漢字語の対照基準

- ①中国の簡体字はもとの字体（繁体字）に直して比較する。
- ②中国語と日本語の発音の異同は無視することにする。
- ③原本の『分類語彙表』には読みがないので五十音順『分類語彙表』形式による分類語彙表の読み方に従う。
- ④1つの語を読みの違いによって、別の個所に配置することがある場合は2語として扱った。
- ⑤意味分析の角度から考え、人名、地名などの固有名詞を省略する。
- ⑥中日漢字語の異なり語数は無視して、延べ語数について調査を行う。

2.4 使用辞典

本研究で漢字語の意味は以下の辞典によって確かめ、その意味を記入した。

『現代漢語辞典』第5版 中国社会科学院言語研究所辞典編纂室 編
商務印書館

『広辞苑』CD-ROM 第5版 岩波書店（1998）新村出 編

上記の両辞書を選んだ理由は下記のとおりである。

- ①『現代漢語辞典』第5版 中国社会科学院言語研究所辞典編纂室 編

この辞典に収録されている語彙は約5万6千語である。言語学者呂叔湘氏と丁声樹氏を初めとする百名ぐらいの学者が編纂に参加した。規範的で、科学的で実用的なので、それなりに役に立つはずである。

②『広辞苑』CD-ROM 第5版 岩波書店(1998) 新村出 編

この辞典は、国語辞典であると共に、学術専門語ならびに、百科万般にわたる事項、用語を含む中辞典として、言葉の定義を簡明に与えることを主眼としたが、語源、語源誌の解説にも留意している。収載項目は約23万である。また国語項目の解説に当たっては、古典から文例を引用し、また、現代語の作例を多く掲げ、語の用法を実地に示している。仮名遣いや発音を定めるに当たっては、古辞書、訓点本の類に照らして正確を期す。現代一般に用いられる、造語能力を有する漢字約三千二百と最も基礎的と思われる語約一千を選んで、その語義、用法などを詳述している。漢字の字体は、常用漢字ならびに人名用漢字はいわゆる新字体を他は広く運用している字体を採用したとする。

先行研究から見ると、今までの漢語語義を確認する辞書はほとんど日本で出版した中国語の辞書で、収録された単語も限定されている。本研究では、初めて中国国内で出版された辞書を使って語義の対照分析をし、全面的により正確に語義を把握できると思う。

Ⅲ 日中漢字語の分類方法

3.1 日中同形語の概念

日中同形語とは、日中両言語において「同じ形」をしている語のことである。これは日本語と中国語は共に漢字を使用しているからである。ところが、日中同形語は発音に異同があり、字体にも差異が存在する。日中同形語を判断する基準は全く同じ漢字で表記されている語は同形語として判断するが、字体に異同がある場合には、中国語の簡体字をもとの字体繁体字に直して同形語と認められる。

同形語（中国語で“同形词”⁽²⁾）とは何かというと、一言でいえば、「経済、政治、文化」のように日中で字面が同じ単語である。この呼び方は中国で使われだして、日本で中国語を受けている。概念の定義は違うが、従来の、“日语借词”と呼ばれてきたものが主としてこれに相当する。これを拡大して、この“日语借词”と古来中国語にある語（同じようにいえば日本における漢語借詞）とを合わせ、いずれがいずれを借用したかを問わず、双方同じ漢字（簡体字を問わない）で表記されるものを同形語と呼ぶようになった。

本文では、意味分類を行い、日中漢字語の意味ずれなどに注目することによって、日中同形語の特徴と全貌を把握するために発音の異同は無視することとする。つまり、漢字音読語の日本語の漢語を対象するだけでなく、訓読語の和語も含めることとする。そして、中国語にない日本語も入るので、本文では、日中漢字語と呼ぶことにする。

3.2 本論での分類方法

以上先行研究に挙げられたが、1978年文化庁が書いた『中国語と対応する漢語』の意味分類は次のようになっている。

- (S) 日中両言語における意味が同じかまたは極めて近いもの。
- (O) 日中両言語における意味が一部重なっているが、両者の間にずれのあるもの。
- (D) 日中両言語における意味が著しく異なるもの。
- (N)⁽³⁾ 中国語にない日本語の漢字語。

なお、(S) は同形同義語、(O) は同形類義語、(D) は同形異義語に言い換えられる。同形同義語の (S) は同形語の中で、語数が一番多く、日本語と中国語の学習者が相手の国の言葉を習うとき、便宜を与えるのである。同形類義語 (O) と同形異義語 (D) は紛れやすいので、とても注意すべき点である。

さらに、同形類義語 (O) は「両国語における意味が一部重なっている

が日本語にほかの意味があるもの」、「両国語における意味が一部重なっているが中国語にほかの意味があるもの」、「両国語における意味が一部重なっているが、それぞれほかの意味があるもの」に分類することができる。

以上の先行研究の分類から見ると、漢字語彙の中には、同形であっても日本と中国で意味が異なる場合があり、うっかりすると日中学習者の誤解を見逃してしまう恐れがある。本稿では、『中国語と対応する漢語』の意味分類に従い、『分類語彙表』（増補改訂版・国立国語研究所）により漢字語の多い種類（1. 体の類）から二字漢字語⁽⁴⁾を（23,117語）抽出し、分類してみることにする。そして、代表的な語彙例を通じて、日中漢字語の意味ずれを分析してみたいと思う。

本稿では主に語彙の意味と語構成の角度から分類して、日中両語間でのずれの問題を中心に論じることにする。

IV 日中漢字語の分類と分布

次には『分類語彙表』（増補改訂版・国立国語研究所）から漢字語の多い種類（1. 体の類）からすべての二字漢字語を23,117語抽出して、それぞれ分類してみる。抽出した漢字語の分布は次の通りである。

4.1 S類

抽出語数は16,909語である。（単語例を省略）

この部分の抽出した漢字語から見ると、S類の単語は字形も意味も日本語と中国語がほぼ同じだから、訳す場合、日本語の漢字を適当に中国語の漢字に直せばいい。

4.2 O類

1.10 抽象的關係

物件	語源	真實	撞着	出走	一律	実行	参上	参入	中外	春宮
田舎	審判	副審	作用	時限	時限	殺氣	可否	是非	進度	拍子

多事	時効	境界	即日	疎通	通気	通風	風靡	不通	順序	後手
次第	次第	先手	美果	純粹	純粹	転回	裁断	時刻	時分	活動
産出	総評	大口	小口	両端	両端	舌頭	前線	前線	前線	前方
眼前	軍機	子細	虚実	情実	滋味	形勢	事情	事情	消息	早晚
明日	明日	将来	緊張	破綻	配合	編入	機体	資料	標本	本体
成分	体制	停車	停顿	縁起	縁故	陰性	急性	人性	品質	風格
高低	回転	単位	空洞	出口	性情	具足	内外	内包	別物	盲点
発動	発動	対比	中道	敗走	半分	実在	無数	過去	朝夕	果報
満腹	貿易	軽重	様子	安置	死角	足跡	前後	所在	撲滅	当代
東西	復原	進退	荒廢	出入	出場	後代	手段	撤回	連帶	不良
分数	下手	回路	一路	千古	一時	成年	点滴	一行	生地	分子
包圍	少量	接近	不在	抵触	波紋	波紋	一体	階段	力点	進軍
偏向	不便	偏差	落差	下馬	対象	上手	気色	情味	異同	相違
不同	混淆	隘路	所有	人手	風致	正月	中等	本位	本位	血筋
局面	場面	佳境	水量	講座	年頭	歳暮	人員	人口	再生	照応
始末	始末	倒産	興起	結合	伸縮	初歩	首尾	発端	発端	模様
群小	落下	不備	形態	原形	留守	変色	変質	浮沈	浮沈	一片
隊伍	改装	新装	根底	骨子	揭示	文体	先行	口径	長短	長短
長短	高下	発生	併発	発起	散発	創設	出来	転業	地面	地方
一面	側面	裏面	変調	呼吸	一角	外心	下流	機軸	生産	更生
加減	撤収	不調	経由	早発	追尾	出頭	出郷			

1.20 人間活動の主体

横道	真名	人人	面面	前線	歴歴	得意	中間	浪人	浪人	上人
子息	大人	新手	新手	辺境	靈魂	神明	当代	愛人	大家	大夫
先達	不良	野人	黒帯	白帯	新米	黒幕	更衣	強力	刑事	家中
不肖	一行	生地	各位	本場	工場	食堂	彼岸	外人	幹部	社長
家門	右腕	担任	参与	市場	市場	朝野	先生	現役	長上	上手
陣地	大字	小字	小人	婦人	火夫	後学	人馬	黒人	手足	手足

同志 担任 連合

1.30 人間活動－精神および行為

心中	琴線	元氣	強氣	弱氣	遠慮	面皮	総意	視聽	寒心	周章
欲得	不安	躊躇	不服	扶養	養成	親近	親近	多事	力量	小包
不能	無理	疎通	通氣	通風	風靡	後手	先手	裁断	活動	奔走
子細	眼力	緊張	配合	編入	徒手	会合	総会	人事	雅量	料理
邪氣	性情	承認	平和	名目	痛痒	転載	迷惑	意味	死守	対比
朝貢	朝貢	中道	敗走	小話	果報	自問	新聞	新聞	投機	製造
製造	打電	一筆	満腹	満腹	戦役	調剤	懸崖	覚悟	皮肉	査証
査証	栽培	意中	思潮	発送	招致	营造	法度	摂理	注釈	供出
人心	本意	進退	休養	休養	出場	習慣	手段	行状	不義	撤回
表現	貿易	破門	白紙	下手	手法	参戦	翻弄	得失	得失	点滴
釈放	奮発	無我	压制	扇動	服罪	鞭撻	依託	応接	奉公	販売
偏見	見識	自得	不在	拘束	力点	素面	無用	自負	面目	評判
涵養	謝意	多謝	珍重	開票	積分	引用	翻訳	現役	化成	細工
経歴	素姓	薄情	不遜	人情	遠慮	前言	上手	気色	情味	安息
勤務	従事	混淆	混淆	大器	本領	千金	礼金	外貨	所有	人手
学問	後学	講座	講座	力学	用意	検閲	探索	探訪	探訪	吟味
檢視	再生	摂取	接收	始末	倒産	事業	用度	不詳	了解	素手
萎縮	文句	風流	下落	没落	便宜	留守	記帳	標記	改装	失礼
発砲	暴発	揭示	笑顔	仮寝	着目	下囚	標榜	文章	行文	文体
案文	時文	先行	処置	収拾	造作	発起	出来	転業	一面	呼吸
生氣	心事	元氣	違例							

1.40 生産物および用具

物件	金品	粗品	小包	竜頭	資料	料理	口紅	干魚	具足	菓子
田地	装束	表紙	白紙	工具	生地	利器	利器	階段	寸鉄	外貨
小路	小道	隘路	白地	格子	三枚	迷路	偽印	鉄棒	單車	人力

1.50 自然物および自然現象

冷気	真空	春色	前景	光景	純粹	前線	滋味	苦味	竜頭	本体
痛痒	盲点	炊煙	胚芽	頭腦	発作	牛馬	満腹	雑音	頂上	氷山
懸崖	流水	流水	紅白	紅色	出火	中和	投射	曙光	雲海	不易
点滴	湯水	造化	分子	風雨	風雨	半天	素面	生身	西風	西風
化成	場面	婦人	満月	新星	望月	生息	叢生	再生	新生	小手
両手	素手	手足	投合	白地	変色	後進	地面	変調	呼吸	元氣
果物	心中									

4.3 D類

1.1 抽象的關係

大変	基因	同房	合同	同封	老婆	人気	風情	入港	幅員	該当
順路	手本	正体	出店	冒頭	平価	出荷	形跡	立地	立地	巖秘
先途	相好	体裁	後生	後生	着水	下地	論拠	結実	気味	得手
手心	湯量	出力	正味	満額	零点	次点	大台	加減	較差	品数
四半	文節	殺到	戸口	節目	大手	対米	内包	拉致	民放	

1.2 人間活動の主体

不意	上書	油断	大男	家内	王家	水子	末子	知人	鈍物	女将
大工	土方	巡查	衛視	人中	船頭	馬子	正座	支部	学長	母堂
出店	手勢	下戸	重鎮	通人	他生	娑婆	学院	一門	工夫	社員
社長	地方	店子	天人	飯場	道場	後生	大名	大関	学徒	小結
前頭	大黒	乙女	小娘	生娘	書記	防人	組合	泥棒	養家	当家
京洛	高校	当社	大手	酒場						

1.3 人間活動－精神および行為

中腰	御用	用事	女装	男装	着用	有事	周旋	調理	短気	管制
武断	気運	検討	開帳	開帳	担保	演出	演出	綱目	看病	勤勞
求人	求人	失脚	恒産	芸道	講義	大目	手本	大観	經理	正体
出店	関心	娑婆	頓悟	論理	工夫	念頭	出荷	入荷	器量	告白
世故	了見	相好	相好	文面	法文	読破	小言	小言	油断	気味

下見 手配 両替 振替 為替 外為 定収 閉口 面食 横道 想見
切手

1.40 生産物および用具

手形 金物 煉瓦 十手 蛇口 金網 浴衣 便衣 浴衣 首輪 定食
土台 本箱 走路 封筒 上薬 地階 急須 包帯 実包 空包 手紙
汽車 走路

1.50 自然物および自然現象

清浄 清浄 外気 投身 反映 青果 生育 下水 小康 大観 波音
無地 濁流 火気 前頭

4.4 N類

1.1 抽象的關係

事柄 事象 諸行 物物 事象 雜件 条項 次項 本件 別件 別事
所与 費目 別項 難物 難件 与件 余儀 別儀 余事 諸式 諸般
異変 凶変 一式 他事 細事 他者 他方 真否 正銘 実態 正邪
正否 順逆 正格 正則 略式 体用 自体 自他 他事 新体 部外
度外 偽者 名代 補欠 亜流 末流 嫡流 庶流 本流 別個 部類
種属 種目 栄爵 勲爵 爵禄 官爵 職種 真価 内実 兵科 金種
年式 別格 白黒 本当 万端 珍事 椿事 些事 変事 凶事 能事
快事 遺事 風物 自余 歌体 詩形 家系 詩型 文型 範型 作例
悪例 適例 好例 引例 症例 法統 正系 定例 官等 並等 規準
枝道 別様 別口 関与 干与 明証 不縁 準拠 根幹 素地 根元
給源 由緒 訴因 本因 宿世 結末 効験 即効 発効 応報 随伴
断裁 乱雑 天罰 事訳 訳柄 原拠 使途 対校 書証 即応 相即
対置 背反 背馳 同断 別種 真贋 常置 本有 現前 示現 露見
露顕 露悪 発露 隠見 隠顕 秘匿 暗部 続発 興廢 成否 乱立
紛失 実否 霧散 優性 常況 粗密 隠滅 枯渴 安否 天成 死力
入力 微塵 的中 旅人 聾者 啞者 工具 塾頭 上役 家主 參事

漕手	往復	寸断	真如	直結	所管	付随	附随	職場	皆無	偏在
点在	在庫	存否	本然	良否	本式	本格	外枠	本物	殷鑑	賈物
偽物	先蹤	都心	見本	校地	山手	本筋	違式	流儀	親等	等親
年輩	弱輩	目安	筋目	家筋	主筋	生粹	間柄	続柄	恋仲	深間
不伸	係累	名実	大本	元元	本源	湯元	湯本	帰趨	偉効	余徳
余慶	余殃	無駄	徒爾	典拠	目途	費途	合致	証憑	欠員	冗員
原寸	一番	元日	言質	根元	徴証	対当	裏腹	戦力	扞格	一緒
同好	暗合	的中	懸絶	差等	差違	包摂	連携	連係	併結	連座
位階	配属	巖存	伏在	介在	遍在	在中	散点	在宅	在勤	寄留
留錫	駐筭	空疎	空似	中空	既製	連関	開顕	具現	文範	登板
剔抉	丸出	裸出	激変	無蓋	韜晦	顕彰	露呈	伏在	内緒	内内
徴候	兆候	症候	捻出	生起	復調	存立	創部	発会	存置	代置
併置	付置	附置	都立	道立	府立	県立	町立	王立	塩蔵	証左
継起	作製	竣成	竣功	発足	防除	除幕	払拭	中略	位相	事相
近状	近情	下情	動静	湿性	改心	改悪	代入	終了	終映	廃止
中止	作動	発振	密航	別途	上陸	馳駆	遊行	横断	独歩	残置
名残	亡失	忘失	滅失	焼失	焼亡	散逸	滅却	没却	消却	抜本
死滅	壊滅	敗滅	廢滅	廢絶	絶家	根絶	蕩尽	加除	用捨	廢合
廢立	廢部	廢娼	廢盤	廓清	郭清	撤廢	破棄	焼却	破却	却下
脱走	棄却	様相	様態	態様	情状	政情	物情	業態	情勢	作柄
作況	商状	不況	客足	別状	別条	騰勢	退散	入植	生面	窮状
醜状	内実	敵状	現勢	商況	好況	活況	時流	気配	秋気	鬼気
靈気	韻致	俳味	禅味	妙味	大味	小味	筆致	具合	都合	勝手
破調	堅調	順調	快調	正調	好調	乱調	硬調	軟調	口跡	口前
気風	芸風	旬風	今風	昔風	洋風	欧風	唐風	外見	外目	皮相
見場	辺幅	盛観	旧観	地相	家相	仙骨	異相	男前	目顔	格好
寝相	寝姿	見目	恰幅	勇姿	巖容	山容	内実	中身	中味	傾性
物性	性分	身性	身状	美質	品柄	地金	木口	膠質	上質	良質

生得	天稟	適性	人柄	国柄	家柄	所柄	役柄	耐乏	耐刃	展性
延性	敵性	走性	向性	長所	短所	利点	美点	欠点	苦手	欠陷
瑕瑾	並並	特段	別段	希觀	常套	最善	次善	最惡	適否	無難
好個	適正	満点	欠格	半端	均質	齊一	画一	均整	均齊	變則
平準	拮抗	變哲	壞乱	波乱	混線	混信	乱脈	紛乱	蕪雜	繁縟
錯雜	雜踏	輻輳	紛糾	泥沼	精粗	氣密	熟成	簡素	数数	至純
生粹	整調	同調	都合	配球	支障	障害	欠陷	退廢	典麗	凄艷
男前	難洪	難儀	重宝	調法	無難	危殆	精強	強豪	強剛	他力
底力	非力	足弱	幼弱	激越	痛烈	応力	斥力	反発	水密	揚力
偶力	金力	男手	女手	富力	物力	精力	膂力	実勢	国勢	梟勢
市勢	町勢	村勢	党勢	敵勢	筆勢	語勢	球威	反発	即応	不随
恒常	不磨	定常	變轉	一變	大變	小變	神變	一轉	再轉	陽轉
轉帰	變移	翻意	暗転	溶明	溶暗	特化	順化	氣化	鈍化	俗化
變事	變改	改宗	改竄	是正	筆削	是正	添削	換金	転宅	移調
配転	見初	着工	起工	発刊	始業	草創	創成	起業	開基	開催
開院	開所	開庁	開校	再開	終決	終息	校了	終業	看板	閉講
放課	投了	滿了	議了	読了	閉式	閉止	閉山	閉庁	閉校	廢校
廢部	廢刊	閉業	廢業	決済	卒業	修了	決着	休憩	間欠	途絶
休航	欠便	欠航	運休	休電	休校	休園	休講	休部	休職	休刊
休筆	遊休	停会	流会	駄目	駐輪	駐車	碇泊	来船	仮泊	滯空
永続	続行	続開	勤続	断続	相続	承継	中継	踏襲	襲名	襲業
越年	留年	稼働	稼動	受動	心拍	脈拍	拍動	鳴動	躍動	聳動
反発	輪転	公転	定着	鎮座	定置	係留	係船	勾配	転覆	別置
掲揚	掲出	血行	微行	舟航	水行	帰航	進航	運航	就航	難航
回航	周航	往航	復航	帆走	潜航	曳航	寄航	寄港	独走	暴走
迷走	偏倚	逸脱	脱線	道程	経路	径路	一途	路次	道筋	道順
筋道	水先	短絡	早道	捷路	針路	血路	旅路	家路	行路	波路
潮路	船路	糧道	片道	往路	復路	帰路	転宅	遷幸	渡渉	徒渉

渡航	渡米	渡仏	渡欧	発着	着発	発向	発進	発馬	発走	出立
門出	壮途	雄途	離陸	発艦	船出	出帆	出船	初発	移乗	来着
参着	帰着	安着	先着	早着	同着	終着	延着	新着	既着	近着
未着	不着	必着	到着	着岸	接岸	漂着	着船	着艦	着任	着荷
流下	着金	弾着	玉歩	一足	早足	速歩	独走	助走	伴走	並走
逆走	力走	好走	疾駆	暴走	一散	翔破	滑空	貫流	還流	放流
滑走	迸出	周回	一巡	巡幸	巡歴	巡錫	遍歴	巡業	回漕	走破
縦走	流布	弘布	布教	警蹕	先陣	嚮導	引率	帶同	連行	随伴
陪従	扈従	添乗	追跡	追走	追及	追放	遁走	水遁	出奔	逐電
失跡	去就	猪突	驀進	牛歩	東漸	西漸	渋滞	結滞	凝滞	座礁
擱坐	退行	背進	遡行	遡及	遡航	遡上	参向	参進	参内	参殿
拝趨	往還	人足	通院	運航	通学	往訪	出社	出所	出講	登校
登園	登庁	登院	登城	下校	退庁	退勤	退所	退院	退社	下城
来着	到着	持参	船載	渡来	来復	来迎	光来	来駕	来宅	来社
来行	来院	来園	来省	来局	来庁	来所	来署	来室	来島	来朝
来県	来京	来館	来任	来遊	来観	来聴	来談	来示	渡御	行幸
御幸	行啓	巡幸	出向	帰参	帰着	上洛	入洛	京上	出京	出府
下阪	退京	下向	帰京	帰洛	帰阪	帰島	帰朝	帰宅	帰社	帰館
帰庁	帰校	帰港	還御	還幸	還啓	帰任	召還	奔出	他出	他行
脱却	脱走	脱獄	出京	退京	出港	出校	出陣	出府	退室	退院
帯出	出札	出棺	乱入	湾入	入構	入線	入寮	入社	納棺	入荷
象眼	漏洩	濾過	風袋	被覆	被膜	高揚	前下	登仙	登攀	登坂
直登	降壇	登板	降板	掲揚	浮揚	落輪	脱輪	落盤	落球	雨下
擊墜	乗降	降車	座乗	乗艦	乗馬	下乗	分乗	便乗	同乗	移乗
警乗	添乗	試乗	山積	沈下	沈降	水没	爆沈	轟沈	自沈	沈潜
潜没	陥没	冠水	潜行	潜航	廃合	併合	合体	連合	統合	適合
抱合	糾合	逢着	際会	結集	収束	集束	集積	集光	集塵	集票
参集	蝟集	群集	呼集	集客	類従	輻輳	統括	一括	一緒	収束

案分	分画	分断	寸裂	解团	解党	分宿	撒布	粉粉	開港	鎖港
開場	閉場	開扉	閉扉	解錠	開錠	施錠	完封	嚴封	封緘	別封
開札	開披	肉薄	求心	遠心	触接	付着	附着	接着	吸着	密着
凝着	固着	膠着	癒着	着雪	着水	添付	添附	貼附	塗布	接岸
着岸	離島	離京	離日	離水	離礁	離脱	懸絶	懸隔	解離	脱輪
激突	追突	必中	彈着	着彈	打撲	打擲	強打	長打	輕打	連打
乱打	摩滅	摩損	減摩	鈍磨	防戰	防除	防食	撥水	防災	防刃
防音	邪魔	支障	万障	難物	忌避	陥没	褶曲	圧延	展延	湾入
迂曲	捻転	撓屈	圧搾	陽刻	陰刻	象眼	開削	掘削	波食	海食
風食	削剥	浸食	水食	大破	毀損	倒壊	全壊	半壊	落輪	癸破
爆碎	崩壊	決壊	壊乱	難破	難船	整序	直列	堵列	連立	櫛比
成層	積層	加除	添付	添附	倍旧	漸増	増額	増枠	増給	増配
増反	増炭	増石	増車	増結	増癸	激減	減殺	消尽	減反	減炭
減石	減給	減食	控除	割引	山積	滯積	補綴	補整	相殺	補完
充員	満線	充溢	展延	膨満	短縮	栄枯	盈虚	消長	興廢	隆替
進捗	高揚	高進	廢退	退廢	退転	朽廢	老廢	制限	無類	比肩
最勝	能否	拔群	卓出	特出	卓拔	卓立	秀拔	秀逸	冠絶	穎脱
異時	加年	星霜	日足	日脚	合間	波間	雨間	雪間	食間	寸暇
積年	少時	片時	数刻	半時	寸時	寸刻	須臾	通年	普段	常時
糸口	潮時	機宜	好機	勝機	好期	危地	切迫	卒爾	逢瀬	出番
期日	定日	納期	門限	定年	停年	時点	刻限	定刻	例刻	飯時
矢先	間際	途端	寢際	出際	日付	日時	都度	毎度	毎号	何度
何遍	単癸	朝晩	夜昼	毎朝	例年	定例	時折	仮初	年間	月間
旬間	期首	初葉	末葉	今期	次期	忌中	喪中	諒闇	適期	好期
万葉	千歳	永劫	他世	他生	年配	若輩	若年	丁年	実年	熟年
弱冠	破瓜	大厄	厄年	前厄	後厄	還曆	末路	幼少	初老	老境
若齡	弱齡	治世	累代	澆季	盛代	太古	先史	近古	幕末	戰中
平成	昭和	大正	明治	大化	白鳳	延曆	貞觀	建武	応仁	天正

慶長	天平	元禄	天明	安政	慶応	皇紀	西紀	折節	折折	四時
春先	常春	夏場	常夏	秋口	涼秋	冬場	真冬	麦秋	日長	日永
遅日	向暑	薄暑	向寒	紀年	年時	年間	年中	他年	例年	平年
豊年	凶年	裏年	戊辰	改曆	迎年	越年	留年	睦月	如月	弥生
卯月	五月	無月	文月	葉月	長月	霜月	師走	極月	客臘	旧臘
臨月	月間	旬間	週間	週間	七曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
花金	土曜	日曜	土日	曜日	曆日	例日	定日	余日	期日	寧日
休日	日柄	社日	佳日	佳辰	厄日	悪日	凶日	大安	仏滅	友引
先負	先勝	赤口	忌日	命日	逮夜	年忌	七日	新盆	遠忌	中日
楽日	物日	紋日	節句	節供	祝日	旗日	縁日	元日	人日	初午
上巳	彼岸	旧盆	八朔	除夜	雑節	入梅	寒中	暑中	雨水	啓蟄
白露	処暑	朝晩	旦夕	薄明	昧爽	暁暗	未明	曉天	早朝	朝方
朝間	昼前	昼間	昼間	昼中	日中	日中	真昼	昼時	夕景	日没
入相	夕方	夕刻	夕間	薄暮	晩方	暮夜	小夜	夜分	夜中	夜中
暗夜	白夜	白夜	霜夜	凍夜	良夜	短夜	中夜	後夜	昨今	今時
現今	目下	現下	当節	即今	今茲	今期	今月	今週	今朝	今曉
今夕	今夕	今度	今般	今回	今次	当座	昔昔	大昔	一昔	昔時
往時	先年	先刻	最前	先日	過日	先般	先度	過般	昨今	直近
近時	昨年	客年	旧年	先月	旧臘	旧冬	先週	昨夕	夜前	先晩
先夜	夜来	旧来	在来	年来	古来	永年	永年	向後	先先	後後
後後	行方	後刻	他日	他年	間近	今度	次回	順番	逆順	昇順
降順	順位	一姫	席順	打順	出番	着順	語順	手順	順順	後先
先口	後口	機先	真先	嚙矢	先鞭	一番	初度	産声	初音	初孫
初孫	初陣	延引	遷延	後先	満願	結願	初頭	初手	開關	糸口
端緒	濫觴	戦端	兵端	劈頭	序盤	出足	入梅	終末	末葉	終段
掉尾	有終	最期	究極	窮余	醉余	途次	最中	合間	食間	山場
希代	遅速	延引	遅刻	遅参	新規	年強	洪滞	沈滞	凝滞	進捗
直前	寸前	直後	以降	朝来	夜来	食前	食後	食間	病後	予後

生後	老後	没後	没前	当歳	翌年	翌春	翌月	翌日	翌朝	翌晚
先回	次回	今度	即座	一息	言下	道程	日課	所柄	次元	段階
急場	羽目	身空	悲境	進境	危地	窮地	死地	栄位	優位	次元
高次	低次	偏在	位相	御地	錦地	所所	西東	方方	緒方	各所
随所	諸所	諸処	節節	他所	箇所	要所	要衝	本拠	根城	適所
急所	難所	関門	高所	閉所	旅先	出先	任地	配所	出所	出所
根元	火元	泊地	木場	戦野	地類	団地	角地	地所	勝地	奥地
僻地	本場	諸点	班点	露点	火元	灸点	境目	目地	足下	根元
根方	口先	足場	横棒	罫線	縦罫	鎖線	波線	赤線	金筋	線分
力線	汀線	雪線	稜線	肩線	捻転	湾入	多岐	脳裏	丁場	町場
商圈	結界	芸域	帯域	電界	分野	領分	内野	外野	更地	地所
御座	自席	升席	棧敷	場席	講筵	高座	口座	打席	別席	跡形
事跡	証跡	傷跡	航跡	旧跡	遺構	城跡	戦跡	境目	端境	県境
潮境	潮目	地境	死線	際涯	他方	手前	鉛直	矢面	直面	対向
先先	行方	途方	山手	海手	浜手	洛東	洛西	十方	六方	風位
恵方	吉方	真東	真西	真南	真北	北東	南西	北西	極北	極東
駅裏	敵背	人前	宝前	尊前	銃後	縁先	庭先	軒先	店先	真横
横手	横腹	真上	真下	軒下	風上	風下	下風	川上	川下	岩頭
胴中	中核	炬芯	枢軸	基部	町中	爆心	震央	野末	際涯	四隅
隅隅	片隅	一隅	町角	庭先	店先	社頭	陣頭	片端	端端	糸口
端緒	端末	極所	先端	突端	突先	出鼻	船端	軒端	葉末	末節
端近	舌端	舌先	筆先	筒先	穂先	矛先	勾配	野面	川面	誌面
木口	裏表	紙背	中表	雲表	片側	船側	舷側	体側	表側	山手
海手	浜手	海側	窓側	裏手	横手	列外	管外	管内	構内	構外
学内	学外	邸外	邸内	都内	町内	市中	洛外	洛中	陣中	渦中
作中	脳裏	術中	堂奥	内奥	奥底	川床	雲底	真底	筐底	脳裏
日陰	小陰	物陰	山陰	山陰	島陰	木陰	草陰	葉陰	下陰	深間
窓際	水際	山際	端近	炉端	川端	堀端	道端	君側	川辺	界限

隣町	壁隣	近間	近場	身近	近在	近郷	遠国	近国	鼻先	目睫
周縁	四圍	座右	形骸	格好	輪郭	舟形	先太	先細	卵形	升形
無傷	丈長	判型	大判	小判	相判	菊判	恰幅	形相	僧形	敵影
帆影	船影	島影	寢姿	似姿	姿形	旅姿	勇姿	顔形	寢癖	短冊
毛羽	粒粒	固形	渦状	波状	肩山	収差	大穴	節穴	銃眼	塚穴
表口	紋様	文様	凶柄	大柄	小柄	絵柄	柄色	新柄	紋柄	花柄
班点	斑紋	紫斑	白斑	死斑	乱菊	唐草	水玉	鱗形	風紋	渦紋
蛇紋	縄文	小紋	升目	木目	玉目	木理	節理	木地	板目	正目
逆目	目地	布目	裏目	糸目	針目	縄目	筋目	札束	人波	人垣
残欠	片端	端物	戦列	放列	葬列	每段	風袋	外郭	内郭	外輪
型枠	升目	斤量	物量	入力	頒価	建値	株価	値段	点数	評点
総点	得点	打点	高点	満点	減点	失点	点数	乱数	家数	本数
素数	関数	無量	夥多	価額	多勢	無勢	小勢	万斛	毫末	寸分
半半	半値	胸高	至近	至大	倍大	遅速	照度	明度	残額	埒外
枠内	枠外	他極	半半	正接	余接	余割	正割	確率	確度	能率
打率	余情	剩員	全般	端額	金高	石高	禄高	内訳	年波	年端
年齒	宝算	芳紀	馬齡	天寿	定年	停年	行年	示度	頻度	員数
口数	軒数	枚数	丁数	搏数	里数	番手	連番	欠番	局番	地番
番地	逆数	重解	重根	内輪	数数	多難	多忙	多端	多段	多弁
多識	多肉	多汁	多孔	多子	多作	巨億	巨万	少少	僅少	些少
品薄	手薄	寡作	大枚	寸法	用尺	着丈	着尺	羽尺	身丈	胸幅
肩幅	襟幅	身幅	並幅	広幅	川幅	船幅	広軌	狭軌	間口	全高
波高	背丈	草丈	深間	遠浅	厚手	薄手	懸絶	懸隔	身近	手近
直近	間近	僻遠	道程	広狭	手狭	窮屈	地坪	地積	反別	京間
建坪	立坪	実積	細大	極太	筆太	肉太	中細	肉細	速力	敏速
拙速	巧遅	風足	火足	火脚	日足	日脚	船足	船脚	球足	歩度
急調	倉卒	牛歩	斤量	目方	正目	斤目	量目	荷重	荷重	力氏
列氏	比熱	光度	織度	程合	何程	示度	民度	練度	番外	埒内

最勝	自乘	階乘	僅差	段差	比高	案分	歩合	公算	余分	余剩
番外	旬余	尺余	丈余	入超	出超	残高	残額	残金	余燼	名残
余裕	余蘊	贅物	端数	半端	欠如	欠落	欠漏	誤脱	落丁	欠損
払底	欠配	欠本	酸欠	全豹	凡百	総出	全土	全紙	全誌	全兵
片端	片鱗	上前	片影	有半	純分	団塊	連中	一連	一式	他方
片方	半双	半端	巨億	次元	番地	箇年	箇月	週間	分間	丁場
町場	番手	艇身	馬身	頭身	町歩	反歩	貫目	等星	人日	箇条
箇所	箇国	港町	総勢	全野	全品	満都	満点	大方	各各	別別
尽日	立米									

1.2 人間活動の主体

時人	諸人	拙者	向学	通学	円熟	小職	大兄	貴台	貴下	貴様
上様	皆様	神様	殿様	仏様	宮様	当人	代役	総代	代人	薬師
訴人	英人	記銘	全知	知慮	治者	米人	和人	別人	名代	荒神
忠霊	死霊	言霊	魔物	雪男	京女	年男	年女	子供	童蒙	若者
昔者	新仏	係累	縁戚	肉親	名跡	女房	内妻	後家	本妻	山妻
花婿	娘婿	二親	両親	父上	母上	男親	女親	父君	母君	仮親
里親	息子	息女	令息	令嬢	末娘	初孫	玄孫	苗裔	兄姉	弟御
妹御	兄貴	仲兄	実兄	実姉	実弟	実妹	身内	里方	相手	相方
恋敵	味方	身方	難敵	従兄	従弟	従妹	論敵	怨敵	社中	同士
同人	同友	同臭	同気	徒輩	友達	友垣	畏友	心友	級友	社友
僚友	辱知	宿主	絵心	里心	歌心	宿醉	混迷	惑乱	悩乱	幻惑
失心	喪心	喪神	驚倒	仰天	旅情	万感	感悦	驚怖	恐惶	忿懣
危惧	困却	辟易	厚志	芳志	懇志	賛仰	真顔	愛嬌	朗色	多念
所信	初音	集注	強情	精励	精進	奮励	奮迅	煩勞	勤苦	忍従
隠忍	堪忍	遊惰	恐懼	虚飾	珍客	絵師	客層	客筋	都民	道民
府民	県民	町民	島民	県人	窮民	流民	落人	文民	常民	衆愚
大君	名君	英主	暗君	法皇	法王	譜代	譜第	逸物	才人	才物
達人	傑物	偉物	聖哲	亜聖	四聖	全人	三哲	西哲	凡手	知者

識者	正覺	愚物	奸物	都人	変人	当籤	見境	大別	小別	細別
層別	拔粹	簡拔	勘校	校勘	校異	校合	自得	覚知	関知	存知
高配	配慮	不慮	照合	選別	峻別	選外	採否	採扱	棄却	檢地
天測	秤量	採寸	採算	通計	集計	通算	推計	概計	算定	計上
積算	算入	違算	玉算	檢算	驗算	精算	破算	通分	約分	割引
追窮	味見	変物	快漢	難物	番長	蕩児	気迫	極道	博徒	助平
玄人	素人	名取	墨王	常連	古株	古顔	古手	初顔	若手	吟味
試着	受験	受檢	追試	檢定	入試	踏查	索敵	字引	檢字	詮索
点檢	精査	檢地	檢札	檢針	檢視	檢死	檢分	目先	目星	視座
考課	採点	決着	聖断	親裁	決死	裁可	可決	票決	一決	論結
世論	持説	定則	概則	準則	雜則	本則	総則	通則	補則	罰則
禁則	規約	内規	訓令	省令	裏口	町制	職制	幣制	兵制	族制
法式	書式	神式	恒例	市制	仕度	備荒	泥繩	実見	内見	他見
内閲	人目	内示	誇示	天啓	示唆	標示	榜示	掲出	上掲	後掲
言動	言葉	弁舌	言説	口先	口外	他言	過言	贅言	不言	黙秘
箝口	黙止	熱弁	目迎	色目	遠目	近目	夜目	薄目	細目	目線
必見	夜番	物見	暗黙	達弁	能弁	快弁	訥弁	言明	立言	極言
痛言	公言	大言	広言	高言	放言	暴言	激語	妄言	曲言	甘言
巧言	口車	一喝	小言	虚言	妄語	冗談	雑言	陰口	冷罵	罵詈
罵倒	愛吟	閑吟	放吟	朗吟	独吟	連吟	吟唱	愛唱	朗唱	復唱
唱和	放歌	熱唱	朗詠	勅題	兼題	席題	演題	画題	傍題	文題
副題	本題	首題	標題	内題	外題	名題	通卷	喝破	道破	時報
登攀	抱擁	変造	謹製	汎用	収用	充用	新顔	粹人	業師	山師
球児	猛者	古豪	強剛	弱虫	岳人	旅人	順礼	流人	迷子	無宿
俳優	男優	女優	名優	珍優	老優	実悪	道化	比丘	桑門	門跡
釈子	僧正	僧都	坊主	問屋	賊徒	泥棒	箱師	欠員	実員	塾員
座員	兵員	党人	役員	役職	劇職	専任	寮母	竹庵	針医	歌人
俳人	法孫	御仁	方方	連中	刀自	御前	猊下	院殿	大姉	我我

手前	乃公	足下	御身	諸姉	彼女	彼我	自他	自分	人様	余人
当方	先方	先様	銘銘	八幡	大日	権現	権化	木精	木靈	野郎
殿御	殿方	男衆	弁慶	金時	刀自	男前	優男	東男	雨男	雨女
坊主	中人	若造	若衆	若人	若僧	若手	年増	当主	先代	閥族
源平	源氏	平家	平氏	妹背	好配	亭主	宿六	内儀	細君	奥方
裏方	家内	奥様	若妻	荆妻	老嬢	親御	片親	父御	母御	嫁御
兄嫁	花嫁	先君	子宝	子種	初子	若様	公達	乙姫	愛嬢	愛息
愚息	豚児	年子	姫宮	若宮	曹司	里子	落胤	後胤	亡姉	縁戚
重縁	内戚	遠戚	外戚	類縁	長姉	姉貴	姉御	姉上	従姉	碁敵
内輪	仲間	棒組	相棒	同勢	隣保	彼女	彼氏	間男	間夫	亭主
当主	奥様	上様	客分	先客	北狄	末末	下下	関白	外様	大身
小身	幕臣	直參	旗本	藩士	士分	士族	町人	浪士	大尽	成金
靈長	柱石	大物	逸足	盛者	神様	小粒	小物	楽匠	先覚	巧者
宿学	食通	在家	与太	山男	花形	暇人	寢坊	堅物	堅人	堅蔵
金仏	上戸	甘党	辛党	左党	右党	選良	町議	都議	道議	府議
県議	市議	区議	村議	激職	技手	国手	通訳	通事	窯元	座頭
役者	女形	子方	色悪	声優	表方	裏方	黒子	才蔵	舞子	瞽女
関取	横綱	関脇	十両	平幕	幕内	幕下	行司	三役	家元	茶人
易者	卜者	問者	社家	宮司	社司	納所	役僧	壳僧	使徒	祭司
司祭	司教	山伏	行者	市子	座頭	檢校	役人	頭官	良吏	能吏
女御	命婦	劳相	内相	厚相	法相	農相	文相	蔵相	外相	次長
助役	次官	別当	司直	判事	檢事	参事	知事	国司	国守	国造
守護	地頭	代官	城代	老中	家老	大老	奉行	執事	執権	庄屋
重役	頭取	用人	技監	右筆	主計	代書	司書	車掌	業者	買弁
株屋	問屋	卸商	用達	の屋	隊商	作男	篤農	漁師	鵜匠	網元
狩人	獵師	勢子	山男	板員	船子	舟人	馱手	赤帽	仲仕	御者
別当	牛方	番匠	石屋	紺屋	板場	板前	庭師	与力	番人	門番
牢番	山番	山守	島守	仲間	冠者	下郎	廷丁	男衆	仲居	腰元

子守	給仕	床山	水先	飛脚	配達	出前	幫間	芸者	半玉	生徒
院生	教生	新卒	宅浪	一浪	寮生	干城	斥候	曹長	兵曹	軍曹
伍長	陸曹	一曹	陸士	三正	幕僚	芸子	湯女	従卒	足輕	次長
座長	課長	係長	知事	町長	会頭	塾頭	寮長	座頭	頭分	若頭
頭株	主査	主事	祭主	座主	管主	貫主	法主	管長	顔役	親玉
姐御	御大	高足	檀那	旦那	片棒	後棒	家来	郎等	郎党	手先
手代	番頭	親方	子方	親分	子分	目上	目下	下役	外野	適者
社主	船子	古参	新参	小物	側近	相役	祭主	当番	週番	船方
工手	警部	安官	寺男	小姓	遊女	一本	園児	塾生	知将	驍将
若党	廃兵	遊軍	大佐	足輕	次長	座長	課長	係長	知事	町長
会頭	組頭	塾長	寮長	座頭	頭分	旗頭	頭株	若頭	管長	主査
主事	法主	貫首	貫主	管主	座主	祭主	乱臣	高弟	近習	垂流
懐刀	股肱	配下	上長	上官	下僚	輕輩	係官	係員	監事	訳者
話者	演者	打陣	打線	打者	代打	仲人	球審	塁審	線審	点者
選者	宿主	公人	社家	生家	実家	婚家	主家	絶家	郷国	近在
近所	邦家	本邦	属国	国国	八紘	内国	都鄙	都邑	三都	辺地
辺陬	僻地	奥地	英京	満都	全都	史都	聖都	水都	港都	楽都
学都	露都	港町	隣町	下町	横丁	横町	裏町	場末	町筋	狭斜
遊郭	遊里	悪所	宿場	宿駅	属領	敷地	府県	町村	全都	全町
都下	府下	県下	敷島	北米	中米	南米	俗間	火宅	穢土	下界
塵外	業界	官辺	任地	任国	旅先	出先	演壇	受付	銃後	戦野
遅場	早場	若宮	大社	中社	小社	本社	分社	末社	撰社	郷社
村社	鎮守	堅陣	精舎	伽藍	野寺	当山	末寺	官学	私学	小中
中高	当校	本学	自校	他校	農試	本所	支所	会社	終駅	空港
本舗	仲店	料亭	学食	宿坊	定宿	常宿	上宿	安宿	貸席	船宿
病院	寄席	雀荘	白州	幕営	公儀	政所	月番	年番	早番	遅番
非番	上番	下番	当直	日直	夜直	宿直	同役	三役	役員	仕手
走者	代走	野手	穴馬	主役	端役	子役	悪役	敵役	善玉	悪玉

適役	代役	前座	後座	谷町	目付	木鐸	荷主	株主	金主	藏元
貸元	所帶	世帶	郷閑	田舎	地場	生国	近在	在郷	在所	在地
在方	浦里	人前	幽明	宇内	八紘	冥界	奈落	六道	芸界	穴場
火事	帳場	檢番	見番	斎場	札所	学窓	藩校	夜学	高女	質屋
質店	親局	版元	板元	朝市	電停	着駄	発駄	問屋	陣屋	薬屋
茶屋	店屋	飯屋	氷屋	米屋	魚屋	肉屋	酒屋	炭屋	傘屋	花屋
紺屋	晝屋	竹屋	宿屋	床屋	牢屋	銭湯	置屋	湯屋	豚箱	宮倉
番所	交番	閑所	受付	役所	官房	役場	復金	職安	原発	映倫
中執	討手	宮座	隣保	講中	謡講	部屋	隊商	税関	町会	選対
寡兵	遊軍	米軍	仏軍	殿軍	日赤	職組	労組	別派	当流	町会
講社	藩閥									

1.3 人間活動－精神および行為

物心	偽物	他品	新物	身魂	腹蔵	心奥	微衷	逆鱗	狂気	放念
主我	個我	大我	小我	我執	没我	無念	真勇	剛勇	豪勇	生彩
沈勇	猛勇	蛮勇	暴勇	小勇	根気	気根	精根	度肝	度胸	荒肝
気骨	漢心	水防	反骨	男心	娘心	幼心	若気	惰気	油断	統覚
温覚	冷覚	幻視	幻聴	官能	覚知	予覚	他覚	動転	震駭	逆上
激痛	鈍痛	激高	感心	惑乱	感銘	肝銘	恼乱	感奮	熱狂	乱心
食傷	微醺	幻惑	乱酔	退屈	疲弊	眠気	仮寝	昼寝	熟眠	惰眠
就眠	夢路	直情	旅心	色気	不興	里心	機嫌	法悦	臆病	立腹
未練	癩癩	心配	屈託	気骨	畏怖	堪能	鬱積	気苦	恐縮	惨苦
業苦	当惑	難儀	髀肉	賞翫	耽美	面食	時好	嫌煙	欣幸	法悦
悦楽	向米	容共	反発	懸想	片恋	恐縮	回向	面輪	見得	臆病
臆面	業腹	憤激	安堵	平気	窮屈	心配	片息	肩息	音吐	屈託
放楽	堪能	満喫	甘酸	気苦	惨苦	業苦	病苦	当惑	難儀	難渋
困窮	賞玩	慰撫	旅愁	離愁	髀肉	好尚	忌避	嫌悪	嫌煙	御免
親米	反米	親露	向米	容共	隔意	宿意	恋路	懸想	片恋	得恋
懇情	羨望	怨嗟	渴仰	尚武	感服	感佩	私淑	信憑	回向	男気

義心	見得	笑顏	顰蹙	洪面	苦虫	怨色	憂色	慟哭	空淚	片息
吐息	音吐	肉声	裏声	頭声	寂声	惡声	地声	淚声	鼻声	嬌声
蛮声	叱声	怒声	吟声	産声	嘆声	喚声	弱音	口跡	一筋	專念
一方	一遍	沈潜	没頭	執心	粉骨	苦節	我慢	辛抱	横着	内觀
自照	慢心	赤恥	発願	発心	発意	向学	苦節	作意	微衷	諾意
鯨波	惑溺	耽溺	意地	自彊	腐心	銜学	僭越	僭上	余榮	沽券
引責	改悛	慎独	欲氣	山氣	色氣	食思	劣情	野望	宿望	非望
本望	切望	翻庶	幾意	苦節	胸奥	念願	祈念	欣求	本心	下心
初心	本懷	心奥	浮氣	誠忠	罪科	邪曲	破倫	信実	高恩	唱名
唱題	禪定	入定	稽古	朝練	寢癖	洗練	円熟	寸感	沈潜	少考
勘考	長考	熟考	勘案	工面	不審	配慮	高配	油断	推知	無明
領解	納得	得心	合点	照合	見境	決選	当籤	採否	檢算	破算
順列	割引	味見	毒見	毒味	試着	檢定	索敵	字引	檢字	改札
檢札	檢地	檢針	檢死	檢分	見分	欲目	專決	直裁	決裁	落着
決着	一決	即決	議決	採決	票決	可決	論決	評決	論結	既決
惑乱	幻惑	猶予	逡巡	諦觀	諦念	話柄	奥義	奥伝	衣鉢	蘊奥
要諦	妙諦	主眼	急所	凶星	輪郭	物我	物心	止揚	暗証	準拠
付会	附会	誤謬	過誤	是正	添削	改悪	課業	斯道	目算	英学
私説	臆説	通説	定説	自説	持説	憶説	古説	高説	卓説	愚説
珍説	謬説	妄説	異端	社説	曲論	愚論	暴論	戲論	硬論	至論
国論	勤皇	勤王	佐幕	高踏	孤高	公準	軌範	六法	方術	手配
店番	王手	初耳	味見	毒見	手話	口話	語尾	冗語	剩語	容喙
寢言	茶茶	米語	独語	仏語	露語	町制	書式	国是	支度	仕度
備荒	泥繩	発見	披見	一見	寸見	見物	見学	総見	見物	見当
看取	観取	公聴	聴聞	天聴	確聞	側聞	早耳	初耳	他聞	舌鼓
腹鼓	賞翫	毒見	毒味	味見	云為	言動	言葉	発語	口先	口外
他言	容喙	寢言	囁語	早口	贅言	不言	黙秘	暗黙	箝口	黙止
達弁	訥弁	公言	確言	立言	披瀝	大言	広言	高言	暴言	激語

曲言	甘言	口車	冗語	剩語	輕口	御託	妄語	虛言	茶茶	惡口
惡口	雜言	陰口	罵詈	罵倒	絕叫	愛吟	閑吟	高吟	微吟	放吟
朗吟	獨吟	連吟	愛唱	朗唱	復唱	唱和	朗詠	言葉	口上	邦語
米語	獨語	仏語	露語	名実	改元	名前	雷名	下名	贈号	追号
表徳	別号	僭称	公称	俳号	俳名	修士	町名	銘柄	品目	階名
席題	兼題	勅題	表出	寸描	曲筆	特筆	語弊	直筆	筆致	譬喻
地口	冗談	冗句	諧謔	前掲	後掲	前出	先出	通訳	通事	通弁
完訳	下訳	点訳	邦訳	仏訳	定訳	監訳	訓読	訳読	単語	言葉
品詞	体言	用言	助字	逆成	語基	語根	語幹	連語	語彙	熟語
熟字	掛詞	縁語	歌語	詩語	季題	対語	同語	類語	仏語	俚言
訛語	片言	提題	共起	与格	話法	受動	音価	子音	拗音	促音
撥音	呂律	訛音	連濁	約言	連声	表語	邦字	悉曇	女手	男手
冠脚	人偏	土偏	女偏	手偏	木偏	獸偏	玉偏	王偏	示偏	糸偏
衣偏	言偏	虫偏	金偏	食偏	魚偏	鳥偏	大貝	穴冠	竹冠	雨冠
髷頭	下心	上達	納得	連火	延繞	走繞	之繞	親字	太字	筆太
肉太	肉細	大字	小字	癖字	欠字	義訓	難訓	訓読	無印	目印
標章	紋所	梅鉢	符丁	休符	米印	矢印	花丸	罰点	白星	金星
黒星	韻鏡	目交	合囟	返事	急便	文通	来示	久闊	前便	先便
後便	別便	幸便	宸翰	回状	矢文	寸書	寸楮	手簡	玉章	懇書
芳墨	賀状	礼状	謝状	添書	文殼	書留	郵便	速達	無電	入電
着電	受電	返電	答電	着信	傍受	受像	弔電	訓電	召電	招電
親電	交霊	口達	言上	口承	既達	嚴達	吹聴	既報	続報	来報
対語	歓談	懇談	懇話	閑語	高話	謹話	直談	直話	寸話	余話
余談	裏話	寓話	例話	悲話	哀話	奇話	珍談	駄弁	猥談	縁談
口演	進講	法談	芸談	口上	弔辞	弔詞	訓辞	請訓	下問	誰何
難問	抗言	抗弁	返事	返答	回訓	答申	確答	直答	愚答	明答
名答	賢答	鼎談	用談	幕議	紛議	物議	口論	口説	抗弁	抗言
論難	論破	一蹴	黙殺	時評	時言	筆陣	論陣	曲論	硬論	軟論

激論	劇論	痛論	異論	寸評	劇評	月旦	適評	惡口	惡口	指彈
糾彈	難詰	面詰	苦言	甘言	苦情	難癖	訓詰	語積	縷說	神託
御託	催告	公知	勅語	勅諭	大詔	勅定	勅詔	披瀝	呼号	具申
注進	建白	上申	進達	直奏	言上	陳狀	白狀	激白	投句	声価
沽券	惡口	飛語	披見	味誑	耽誑	愛誑	真誑	訓誑	直誑	素誑
版下	採譜	別記	合筆	分筆	筆触	頭書	欠画	花押	在銘	無銘
在判	連判	調印	捺印	押印	足形	相判	血判	頭書	詞書	例言
跋文	輿書	輿付	二伸	追伸	欠文	箇条	達文	駄文	画賛	紀行
卒論	修論	独文	仏文	文案	候文	断簡	添書	舌代	一札	受取
仮免	令状	位記	凶状	誓紙	調書	版下	書物	豆本	別冊	駄本
猥本	春本	種本	偽経	偽書	読本	学参	類従	円本	万葉	字引
演目	番付	番組	特番	献立	操觚	沈吟	草子	駄作	近業	近詠
相聞	短歌	長歌	反歌	片歌	連歌	狂歌	返歌	秀歌	名歌	本歌
古歌	俳諧	川柳	雑俳	狂句	発句	駄句	秀句	連句	俳連	物語
昔話	落語	寸言	紀行	下絵	邦画	影絵	上絵	口絵	扉絵	絵馬
青写	裏声	元歌	童歌	演歌	端唄	歌沢	小唄	島唄	狂言	文楽
茶番	映画	邦画	試写	草昧	余弊	輪禍	満作	雄飛	逼塞	落飾
晋山	下野	残業	遅出	当直	非番	常直	夜直	日直	出張	控惚
手配	力業	手間	手数	手数	雑作	出向	鞅掌	留年	中卒	高卒
大卒	学卒	卒園	卒業	及落	及第	落第	食事	立食	悪食	大食
軽食	給食	定府	土着	下宿	旅寝	幕営	腰湯	長湯	逮夜	着帯
落慶	修祓	日参	道楽	立花	手品	花札	花見	梅見	雪見	散策
仕草	気振	会釈	横手	空足	下目	薄目	上目	横目	当為	跡目
身柄	骨柄	気品	気位	気風	気心	心柄	気骨	干犯	当用	仕事
長欠	病欠	欠課	欠講	出欠	欠席	欠場	初顔	一献	馳走	紹介
先口	後口	降参	鉄火	勘当	追放	差配	采配	冊立	配属	糾弾
誘掖	手塩	济度	余沢	加担	荷担	薄遇	勘気	先取	着服	持参
欠損	支弁	元手	先高	先安	退屈	激高	業腹	極安	激安	安手

練磨	割引	学割	頭金	損得	痛手	相場	売買	完売	水防	送本
配本	宅配	心奥	娘心	安堵	窮屈	高配	知米	山勘	仕方	出方
仕様	点前	列火	貴札	挨拶	本番	着脱	重宝			

1.40 生産物および用具

代物	品品	品物	本物	初物	上物	上玉	安物	駄物	数物	死物
傷物	名物	獲物	男物	女物	釣果	贓物	贓品	質草	質物	先物
水物	難物	際物	煮物	残物	残品	水物	出物	荒物	返品	納品
定番	供物	形見	初穂	賽銭	良貨	悪貨	荷物	船荷	在荷	初荷
偽金	新札	贋札	偽札	藩札	切符	物貨	短冊	丸太	丸木	帯金
戸車	心棒	画鋏	副木	口金	鼻緒	太糸	柄物	太物	反物	水着
背広	靴下	円貨	邦貨	法貨	外貨	硬貨	大判	小判	藩札	食券
株券	約手	厨芥	産廃	茶殻	厚様	薄様	懐紙	力紙	上紙	鼻紙
地紙	巻紙	罫紙	別紙	帯封	丸木	副木	目板	天板	腰板	戸板
筋金	元栓	帯金	培地	指輪	耳輪	鼻輪	腕輪	花輪	煙突	手綱
水引	門松	生布	布地	生地	共地	絹地	縦地	横地	服地	芯地
帯地	表地	裏地	織物	着物	夏物	春着	冬着	合着	合服	古着
水着	上着	下着	羽織	雨着	肌着	着片	上前	下前	両前	眼帯
軍手	軽食	足袋	拍車	下駄	足駄	雪駄	日傘	弁当	駅弁	腰弁
懐石	水団	刺身	屋敷	玄関	台所	勝手	戸棚	脚立	片口	建水
石鹼	砲丸	名札	表札	手札	門札	高札	制札	禁札	赤札	名刺
荷札	絵札	値札	正札	利札	席札	見本	単二	単三	野道	野路
縄手	土手	襟先	甲冑	出前	重湯	雑炊	昆布	納豆	脂身	果物
団子	抹茶	青汁	粉乳	地酒	焼酎	水割	屠蘇	錠剤	丸薬	水薬
目薬	洗剤	社宅	家作	屋敷	家屋	邸宅	豪邸	本邸	別邸	別荘
山房	公邸	私邸	自邸	公舎	居城	城郭	平城	一城	王城	金城
金湯	根城	出丸	本丸	町家	上屋	上家	平屋	長屋	社屋	塔屋
陋屋	民屋	堂宇	堂塔	仏閣	別院	霊屋	庫裏	物置	納屋	酒蔵
大奥	貸間	座敷	寝間	洋間	広間	仏間	深窓	姫垣	玉垣	石垣

竹垣	垣根	築地	板塀	土塀	井筒	背戸	木戸	鳥居	個室	納戸
水屋	湯殿	縁側	廊下	歩廊	風洞	長押	欄間	敷居	胸壁	側壁
障壁	羽目	出窓	風窓	天井	網棚	本棚	書棚	茶棚	戸棚	神棚
屋台	棧敷	土俵	連子	風防	指物	食卓	湯船	公器	祭具	葬具
喪具	仏具	民具	船具	香具	要具	什物	財貨	器物	金具	酒器
片口	広口	杯洗	灰皿	食膳	袋物	財布	食器	茶器	酒器	茶杓
茶筌	筆紙	絵筆	筆洗	朱肉	印肉	印形	判子	社印	職印	役印
鋳型	金床	片帆	真帆	手錠	靴墨	石鹼	太刀	合口	真剣	矢弾
得物	拳銃	撃鉄	筒先	信管	太鼓	尺八	能面	風船	軸物	算額
絵馬	箱庭	賞杯	位牌	金の	標的	道標	門標	鑑札	手札	赤札
名刺	荷札	絵札	値札	正札	利札	質札	表札	旅券	席札	采配
軍配	通帳	軒灯	電球	姿見	電蓄	親機	器機	端末	時計	漏刻
猫車	手車	台車	銀輪	荷車	迎車	各停	原潜	田畑	茶畑	麦畑
桑畑	花畑	桃畑	団地	校庭	園庭	芝生	踏切	道端	広軌	狭軌
本線	仮橋	外堀	内堀	塹壕	銃座	築港	空港	井戸	石畳	

1.50 自然物および自然現象

五輪	男波	電界	磁界	磁域	点滅	残照	残像	薄日	朝影	甘口
薄口	甘辛	激辛	辛口	中辛	色目	村濃	横風	浦波	横波	縦波
津波	荒波	逆波	白波	稻光	稻妻	光輪	光背	片影	月明	暗黒
余色	間色	白黒	真白	真紅	若緑	濃紺	紺青	紺碧	群青	薄紫
若紫	紫紺	京紫	本紫	女波	夕波	波頭	物音	足音	靴音	羽音
後味	下味	下熱	干満	満干	夕潮	氷結	炎上	業火	日没	食尽
尾根	台地	男坂	女坂	急坂	水先	白滝	雄滝	雌滝	水防	早瀬
浅瀬	沼地	名湯	秘湯	陸棚	木立	並木	庭木	山吹	師管	木部
魚介	親豚	親牛	親指	大柄	小柄	横面	顔形	横顔	寝顔	肩先
手先	指先	胸先	胸元	黄身	白身	発症	完熟	卒去	悪病	悪疾
悪疫	死没	陣没	息吹	寝息	青息	痛手	近日	遠日	近眼	遠眼
乱視	持病	快方	快気	全快	全治	中気	完治			

表2 抽出漢字語の語数と分布比率

類型		S	O	D	N	合計
二字漢字語	語数	16909	644	220	5344	23117
	比率	73.2%	2.8%	0.9%	23.1%	

表3 抽出漢字語の意味分類と分布比率

項目		1.10	1.20	1.30	1.40	1.50
S類	語数	4121	1886	7372	1740	1790
	比率	24.4%	11.2%	43.6%	10.3%	10.6%
O類	語数	250	69	224	33	68
	比率	38.8%	10.7%	34.8%	5.1%	10.6%
D類	語数	54	60	67	24	15
	比率	24.1%	26.8%	31.7%	10.7%	6.7%
N類	語数	2423	1234	1130	428	129
	比率	45.3%	23.1%	21.2%	8.0%	2.4%

以上の二字漢字語の分類から見ると、意味が同じか、または極めて近いものS類が一番多く占めているが、意味が一部重なっているが、両者の間にずれのある漢字語は結構パーセントを占めていることがわかった。調査結果からみると、増訂版ではS類の語数は前より多くなっている。D類の語数はすくないが、意味ずれを把握するのは難しい。全体から見れば、「1.3 人間活動－精神および行為」の語数が多いし、意味変化が大きいし、注意すべき点である。N類の二字漢字語は語構成の変化が大きいので、把握しにくい。

次に、意味ずれの多い三種類を中心にして、それぞれ分けて、日中漢字語の意味ずれを分析して、まとめてみたいと思う。

V 二字漢字語の対照分析

5.1 二字漢字語の意味ずれ

以上の二字漢字語の分類から見ると、意味が同じか、または極めて近いものS類が一番多く全体の72.3%を占めているが、意味が一部重なっているが両者の間にずれのある漢字語は結構パーセントを占めていることがわ

かった。

5.1.1 S類

以上の分類から見ると、S類の単語は字形も意味も日本語と中国語がほぼ同じだから、訳す場合、日本語の漢字を適当に中国語の漢字に直せばいい。漢字の字形を直すほかに、意味を推理して、中国語の表現に直す必要がある。

5.1.2 O類

O類の中には、日中漢字語の意味は一部が重なっているが、意味ずれがあるので、翻訳するとき、よく分析して、意味のずれに注意すべきである。もし、よく考えずに限定しないで、あるいはそれぞれ自分の国の固定的な言い方で訳すと、意味不明になったりするケースが多い。たとえば、よく使われている「貿易」と言う漢字語を例にしよう。日本語の「貿易」とは、「国際間の財物の交換。国際間で商品を輸出入する取引。国際間の商業。」(《広辞苑》第五版) という意味だが、中国語の“貿易”の意味範囲は日本語より広くて、すべての交易と商業的な取引をさすのである。だから、日本語の「貿易」を中国語に訳す場合は“貿易”の前に“国際”をつけて限定する必要がある。

5.1.3 D類

D類の語彙は日中の語義が違うものが多い。

この類の語彙は日本から中国に取り入れてから、意味、使用範囲、字形などが変わったりするので、翻訳の難点で、特に注意すべき点だと思う。たとえば、よく使われる「社長」と言う単語を例にしよう。中国では、中日合弁会社に勤めている通訳や職員たちは毎日よく日本語を使っているし、ある程度、日本文化についてもよく理解しているし、翻訳する場合、ほとんど日本語をそのまま直訳したりして、「広く一般に認められた」誤

用になったのである。実は、中国では日本文化に接触していない中国人にとっては「社長」と言う職は結局どういう職かよくわからない人が多いようである。中国語の“社長”は「新聞社と出版社の社長」と言う意味で、日本語の「社長」は「普通会社の最高責任者」と言う意味で、中国に訳すと、“总经理”“经理”と訳したほうが適当だと思う。したがって、日本語の「社員」も同じ類の漢字語で、そのまま中国語漢字語に訳すと、もともと中国語の“人民公社”の“社员”社員と言う意味になる。時代が変わり、今では中国語の表現より“公司职员”と訳さないと通じないのである。

また、この類の漢字語には何の表現形式に合わない語彙もある。この場合、よく日本語の意味を理解して、中国語の習慣や表現や意味によって翻訳しなければならない。たとえば、日本語の「公的扶助」の「公的」は直訳すると、“官方性质的”という意味だが、中国語の表現に直すと、“官方援助”と訳したほうがびったり当てはまるのである。また、日本語の「定年」と言う語は「法規・規則によって退官・退職するきまりになっている年齢」と言う意味によって、中国語の“退休年龄”と言う意味になり、「先物」は中国語の“期货”になる。

5.1.4 N類

N類の漢字語はみな中国語にはないものである。この類の語彙はほとんど日本人が自分で造った和製漢字語で、語彙構造も表現も違うので、よく日本語の元の意味を理解して、中国語の習慣的な言い方や専門用語で訳さないと、よく誤用になったりする。

また、この部分の複合漢字語には中国語にはない語彙でできたものなので、複合してからの意味判定が難しくなる。たとえば、日本語の「残高不足」の中の「残高」は中国語にない語彙で、複合して、中国語の金融専門用語で二字漢字語の“透支”に訳したほうがもっと適当だと思う。「公定歩合」の「歩合」の意味は判断が難しい。《広辞苑》(第五版)を引くと、「ある金額と他の金額との割合。また取引の額に応じて取る手数料または報酬。」

と言う意味である。これによって、中国語の“法定（官方）貼現率”という意味になるのである。また「延滞債権」は中国語の“呆帳”になる。

以上の例から見ると、この類の語彙は大体二種類に分けられる。一種類は日本語が省略形だが、中国語に訳す場合、全称を使わなければならない。たとえば、「円高」は中国語の“日元升值”になり、「公募」は中国語の“公開招募”に直すのである。もう一種類は日本語は全称を取っているが、中国語は省略形を取っているものである。たとえば、日本語の「外国為替」は中国語の“外汇”になり、日本語の「価値保全」は中国語の“保值”と言う意味になるのである。このような漢字語は日中対訳する場合、字数が対応しない例も多いので、注意する必要がある。これについて、次の三字語と四字語の研究の中でさらに検討しよう。

5.2 語構成の違いによる意味の変化

中国語では、語構成のレベルであれ、統語論のレベルであれ、基本的には同じ原理が働いている。今、主なものを列挙する。動詞をV、名詞をN、主格にたつ名詞をS、対格にたつ名詞をO、修飾語をM、被修飾語をH、とする。

日本人は漢字語を作るとき、随意に作ったものではなくほとんど中国固有な漢字造語法によって作ったのである。次に、語構造の角度から日中二字漢字語を比較分析し、漢字語の意味変化の規律的なものを探ってみたいと思う。

5.2.1 SVとVS

漢字語の大体が、論理明快で・疑問の余地のないものである。論理の大筋は、漢文法によって支えられている。そのすがたは、諸先学の語構成論で、既に明らかになっているが、理解便宜のためここに、語構成の角度から簡単にまとめてみる。

「地が震う」から「地震」「氷が結ぶ」から「氷結」となる漢字語はこの

種類に入る。だが・他の類に比べ・例は非常に少ない。多分、文を作ることと単語を作ることとは、性質のちがう働きで・主語述語の並びは、文を作るのには適しているが、単語を作るのには適していないということが、この結果になるのだろう。

同じく主語と述語でも、主語が先に立たず、後に位置して2字の単語になるものがある。「降雨」は「雨が降る」、「積雪」は「雪が積もる」、「落雷」は「雷が落ちる」のである。「落石」「出水」なども、「石が落ちる」「水が出る」のだろう。「落ちる石」「出る水」とは考えにくいし、「石を落とす」「水を出す」であるはずはない。「開花」「結実」は、「花を開く」、「実を結ぶ」かもしれないし、「花が開く」「実が結ぶ」かもしれない。とかく話が自然現象であるようだ。しかし、人事関係でも、「入金」「入荷」「成功」「亡国」などのことは「入金があった。」「入荷した。」の言い方から、「金が入った」「荷が入った」としか感じないし、「成功した。」は「事がうまく行った=功が成った」、「亡国の兆し」は「国の亡びる兆し」と受け取られる。

なお、中国語で、物の有無を言うとき、有りならば、動詞「有」のあとに主語を置くし、無しなら、「没有」のあとに、それを置く。この事実の反映だろう、日本語でも、次のように「有」「無」を用いている。たとえば、

有効—無効 有線—無線 有水—無水 有償—無償 有産—無産
 有料—無料 有給—無給 有税—無税 有益—無益 有害—無害
 有形—無形 有人—無人 有毒—無毒等。

それに対して、日本語の否定表現では、「不」の付く漢字語の場合は日本語の語順で決めるのではなく、ほとんど中国語の語構造の語順をそのまま利用したのである。たとえば、

不快 不念 不急 不悉 不情 不惑 不意 不愛 不慮 不成 不戦
 不才 不承 不拔 不振 不撓 不敏 不敗 不敬 不斉 不整 不敵
 不文 不断 不日 不明 不易 不昧 不時 不服 不朽 不材 不束
 不染 不様 不次 不正 不死 不毛 不空 不等 不筋 不粹 不精
 不納 不純 不縁 不羈 不義 不老 不肖 不能 不腆 不臣 不興

不良 不虞 不行 不要 不覺 不角 不言 不証 不評 不詳 不語
 不調 不請 不識 不豫 不貞 不買 不起 不足 不寐 不軌 不軍
 不輸 不辜 不返 不退 不通 不逞 不遇 不運 不道 不達 不遜
 不適 不問 不隨等

5.2.2 VO

中国語はSVOの言語で、動詞が目的語の前に位置し、「NをVする」はVNとなる。この形式に従った造語は非常に多い。それがそのまま日本語に引きつがれたから、和製漢語も、「NをVする」が基底にあれば、百パーセントに近くVNとなる。たとえば、

納税 担税 免税 換金 拾遺 貯炭 貯水 貯金 理財 換物 報恩
 換物 売血 延期 借款 送金 借金 納金 授章 授賞 授産 減給
 降給 受給 節水 節電 節米 乞食 投資 出資 放資 合資 増資
 減資 融資 給水 給油 給電 給血 給食 出荷 出札 供米 徴税
 収税 献眼 献血 献金 募金 返品 返金 返本 返礼 返杯 殖財
 散財 売文 割愛 納采 着服 開店 閉店 点火 点灯 受賞 受難
 授乳 授賞 執筆 執刀 延期 演技 輸血 借金 送金 殺菌 殺人
 消火 消毒 衛生 護岸 伝道 越冬 脱皮等

ところで、いま、この類型に入るものを「百パーセントに近く」と言ったのは、まれに、この形にならないものがあるからである。「肉食動物」「草食動物」というとき、「肉を食べる」「草を食べる」なのに、食肉、食草といわず、肉食、草食という。(食肉牛の食肉は別のことは)。手紙文で「前略」と書くとき、「前を略す」のだけれど、略前とはしない。また、型通りの「防水」「防風(林)」がある一方、「水防工事」「風防ガラス」があり、「砂防会館」という会館もある。電車の切符を売る窓口が機械に変わったころ、あの機械を「券売機」と称した。「売名」や「売文」に従えば「売券」となるものを、こうしたのは、新しい命名に、あえて日本的語順を用いたのだろう。

5.2.3 MH

連体修飾語と被修飾語との関係で結ばれる二字漢字語は、非常に連体の関係が多い。その類型は、大別して四つある。

① 名詞と名詞

「国政」は、「国の政治」、「家名」は「家の名」、「門柱」は「門の柱」というように名詞と名詞の間を「の」でつなげば基底の句形式が出て来るものである。これも、何の系統もなく並べたが、具体的な物の関係にしる、抽象概念間の関係にしる、このような造語は、いくらでも可能である。

② 形容詞と名詞

白紙（白い紙）好感（好い感じ）暗夜（暗い夜）親友（親しい友）暖冬（暖かい冬）重罪（重い罪）薄利（薄い利益）などは、修飾語が、「～い」という形容詞の形に還元されて受け取られるものである。適温（適度な温度）略図（簡略な図）恒産（恒常的な財産）雑用（雑多な用事）急坂（急な坂）好物（好きな物）などは、形容動詞「～な」の形が理解の支えになっているらしい。

③ 副詞と名詞

副詞は、用言を修飾するためのことばだが「ちょっと右」のように名詞を修飾することもあると文法の本に書いてある通りである。その形が理解の基底になる二字漢語もある。

直前（直ぐ前）直後（直ぐあと）寸前（すぐ前）極端（極度に端）さすがに、この型に入る例は、あまり多くは思いつかない。

④ 動詞と名詞

借地（借りている土地）愛人（愛する人）欠点（欠けたる点）来客（来る客）殺意（殺そうとする意志）頒価（頒つべき価）瞬間（瞬く間）失地（失った土地）産地（産出した土地）謝意（感謝する気持ち）「生れた家」の漢字を音読みすれば「生家」となり、「(情報の)出所」を音にすれば「出所」となる、というようなストレートな関係が、しばしば、ここでは成

り立っている。

この類型の漢字語は字面から意味を把握しにくい、語構成の角度から連体修飾関係であるかどうかを確認し、語義を把握すれば、誤解を生じないだろう。

そのほかに、語構成の違いによって意味が大きく変わる例もある。「激動」を見てみよう。日本語の「激動」は、「社会や人心が激しく変動する」という意味であり、MH（副詞＋動詞）のことである。現代中国語の“激动”は、「刺激を受けて感情が興奮する」と解釈され、「並列結構」となっている。

終わりに

分類から見ると、漢字語の認識過程の差は同じ漢字構成の同形語であっても、意味、用法に次第に大きな隔たりができていくのは避けがたいことである。特に類義漢字語は微妙なもので、いくら似ていても、意味やニュアンスの違いが少しずつはあるのだから、いくつかの類義漢字をいろいろ組み合わせることができる漢字語のそれぞれは、それなりに、独自の表現領域や個性を持つことになり、決してどれも同じような顔をしているのではない。そこに、各自の主張する何かがあることは確かなのである。本来すべての漢語において、日中両語に共通する漢字語彙は非常に多いので、このような差があることは容易に想像がつくはずである。しかし、現実にはその中には漢字語彙の意味ずれもあるので、日中双方の学習者にとって、同形語と類義漢字語は常に陥穽である。したがって、日中漢字語を識別するには、漢字の意味をよく把握する上に、広い意味での両国歴史・文化・社会などに関する一通りの理解も不可欠だと思う。

本稿では二字漢字語の調査を通じて、抽出した漢字語を意味分類し、各類型の漢字語の分布比率を量化してみた。以上の調査結果からみると、S類語が一番多い。次はN類語とD類語が少ないが、意味ずれの把握は難点である。意味分類の分布比率から見ると、「1.3人間活動－精神および行為」

の部分の二字漢字語がもっとも多いし、意味ずれが多いし、注意すべき点である。学習する場合、具体的に分析した上で、よりよく漢字語の意味ずれを把握し、タイプ別に覚えたほうが効率的であろう。つまり、次の順で覚えることを薦める。

- ・ 文法的意味は同じかどうかを把握しておこう。
- ・ 語構成は同じかどうかを明確にしよう。
- ・ 日本語と中国語とを照らし合わせて、意味ずれがあるかどうかを確認しよう。
- ・ 語義項目は一对多数の場合、どちらが別義を持っているか、追求しよう。

注

(1) S、O、D

S : Same. 日中両国語における意味が同じか、または、きわめて近いもの。

O : Overlap. 日中両国語における意味が一部重なっているが、両者の間にずれのあるもの。

D : Different. 日中両国語における意味が著しく異なるもの。

(2) 中国語の単語は“ ”で示す。日本語と中国語の字形がまったく同じ場合は中国語漢字語を略して、「」で示す。

(3) N : Nothing. 日本語の漢語と同じ漢字語が中国語に存在しないもの。

(4) 本稿では『分類語彙表』（増補改訂版・国立国語研究所）により、一番漢字語の多い部分（1. 体の類）からすべての二字漢字語を抽出した。一部重複した語を略した。

参考文献

- 国立国語研究所（2004.1）『分類語彙表』増補改訂版 国立国語研究所 大日本図書文化庁（1978）『中国語と対応する漢語』早稲田大学語学教育研究所日本語科
中国社会科学院言語研究所辞典編纂室編『現代漢語辞典』第5版商務印書館陳宝庫（2003.4）『日漢漢日経済貿易辞典』中国対外貿易出版社
1998.3『中日・日中辞典』小学館
新村出（1998）『広辞苑』第5版 CD-ROM版文化庁（1983）『漢字音読語の日中対応』大蔵省印刷局
林大（1964）国立国語研究所資料集6『分類語彙表』秀英出版
金若静（1987.2）『同じ漢字でも』学生社
金若静（1990.12）『続・同じ漢字でも』学生社
香坂順一（1998）『現代中国語辞典』光生館
田島毓堂（2002）開発・文化叢書38 比較語彙研究の試み8 名古屋大学大学院国際開発研究科
望月八十吉（1974）『中国語と日本語』光生館
荒川清秀（1979）「中国語と漢語—文化庁『中国語と対応する漢語』の評を兼ねて」『愛

- 知大学文学学会『文学論叢』第62輯
- 飛田良文・呂玉新（1986）「『中国語と対応する漢語』を診断する」『日本語学』6月号
- 飛田良文・呂玉新（1987）『日本語・中国語意味対照辞典』南雲堂
- 村木新次郎（1987）「言語間の意味分野別語彙量の比較—日本語・中国語・ドイツ語の場合—」『計量国語学と日本語処理—理論と応用—』秋山書店
- 大塚秀明（1990）「日中同形語について」『外国語教育論集』12 筑波大学外国語センター
- 遠藤紹徳（1992）「日本語における漢語語彙及び中国語の同形語彙との比較」『語学教育研究論叢』9 大東文化大学語学教育研究所
- 橋純信（1994）「現代中国語における中日同形語の占める割合」『国際関係学部研究年報（日本文学）』15 日本大学国際関係学部
- 大河内康憲（1997）「日本語と中国語の同形語」『日本語と中国語の対照研究論文集』くろしお出版
- 中川正之（1997）「漢語の語構成」『日本語と中国語の対照研究論文集』くろしお出版
- 林淑珠（1981）「日本語と中国語の同漢字語の対照—同形異義の問題—」『国語学研究』21 東北大学文学部「国語学研究」刊行会
- 顧明輝（1991）「日中同形同義語の相違点」『外国語教育論集』第13号 筑波大学外国語センター
- 瀋国威（1993）「現代中国語における日本製漢語」『日本語学』12-7 明治書院
- 王承雲（1998）「同形異義語における中国語と日本語の対照研究—中国語教育の視点から—」『人文科教育研究』25 人文科教育学会
- 王蜀豫（1999）「日本語の語彙体系における同形語」『新大國語』25 新潟大学教育学部国語国文学会
- 陳力衛（2001）『和製漢語の形成とその展開』汲古書院